三里塚 **野戦病院ニュース**

NO.19
71.5.5
成田市三里塚 現地救対本部

2日深夜 武装ガードマンが狂気の襲撃

—反対同盟の組織的破壊を許すな—

武装ガードマンの暴力支配を粉砕せよ！

全国のみなさん！五月二日深夜、完全武装した政府・公団のガードマン（実は帝国警備の右翼）が鉄パイプや鉄棒・竹ヤリ・マサカリ・とび口・火炎ビンなどの凶器をふりかざして三里塚駒井野一帯で九時間にもわたり、武装襲撃を繰り返した。そして反対同盟側に四二名もの重軽傷（重傷者一六名）を負わせた上、機動隊がこれと一体となって武装ガードマン＝暴力団の計画的襲撃を容認し、袋だたきにされた同盟員の一人を全く不当にも逮捕している、という信じられない蛮虐行為が繰り返されたのである。

このことは明らかに、現地反対同盟の不屈の農民魂に恐怖した公団が、目前に迫った第二次強制代執行に向け、同盟の破壊と切り崩しを武装ガードマンの日常的暴力支配をつうじて強行し、国家権力・機動隊がその弾圧の最終的完成をなさんとする血迷った姿に他ならない。きたるべき九月大決戦を待たずして三里塚斗争を暴力的にたたきつぶさんとする政府＝空港公団の野望は、反対同盟の不屈の斗いの前に粉砕された。

鉄パイプ・火炎ビン等で野戦病院・団結小屋を急襲・

同盟員負傷四二名が負傷（うち重傷一六）

（駒井野）二日午後一〇時、乗用車とマイクロバスに分乗した武装ガードマン約三〇名は突如として同盟用地内に乱入し、野戦病院と同結小屋を襲う。ガードマンは全員手に手に三メートルもある鉄パイプ・鉄棒・かし棒・竹槍・とび口・のんちゃく・鎌・石塊を持ち、労働者同結小屋のガラス戸や部屋の壁をメチャクチャに破壊した上、乱入を阻止しようとした野戦病院部員や労働者同結小屋の仲間に襲いかかり、七名に重軽傷を負わせた。（鉄棒で小指をちぎられた者—全治二ケ月、頭部裂傷で七針縫合した者—全治五〇日、手首の骨折した者—全治二ケ月、など。）また急救車でかけつけた同盟側の一名を駒井野近くで武装ガードマン数十名がとり囲み、鋼鉄パイプで身動きできなくなるまでリンチする。（全治一ケ月）北総事務局長もガードマンに車からひきづり出され全身打撲の負傷し、車も破壊される。

（天浪）三日午前〇時半頃、ガードマン五〇名が「陸の孤島」天浪団結小屋を急襲し、土足のまま上がりこみ、窓ガラスを鉄棒などで破壊し、ガラスランプをたたきこわす。ランプの火が小屋全体に燃え広がりそうになるのを見て退散する。

（大清水）午前一時頃、すでに駒井野・天浪一帯で荒れ狂い、ありとあらゆる凶器を振り回したガードマン五〇数名は、マイクロバスでのりつけ、大清水団結小屋に火炎ビン八本を投げつける。路上は火の海となり、小屋の一部とテントを焼いたところで抗議の部隊に追い返される。

午前二時頃、ふたたび武装ガードマン五〇余名が団結小屋を襲撃し、手に手に鉄パイプ・木刀・のんちゃく等を持ち、抗議でかけつけた同盟員や農民・市民・学生に対し、[illegible]殴る。青行隊の石井君は袋だたきにされ、全身打撲の重傷—全治一ケ月。重傷者続出。反対同盟が続々結集するや、機動隊二〇〇名が突如として現われ、被害者である同盟側におそいかかる。しかも二名を不当逮捕している。

（電話局前路上）急を聞きつけて車でかけつけようとしていた戸村委員長も殴られ、車も鉄棒・竹ヤリ・投石などで破壊される。同じく午前四時すぎ、支援の学生ら数名が一〇〇名余りのガードマンに鉄パイプなどで頭・腹などを滅多打ちにされ全員重傷を負い、うち一名は呼吸困難に陥り、脈も乱れて一時は生命もあやぶまれるほどの重態であった。野戦病院に収容され、酸素吸入器で危機を脱する。この夜ガードマンは、車をとめては中にいる者をひきづり出し、殴るけるのリンチをふるった。

（天浪）午前四時半、マサカリ・鎌・木刀などを持ってガードマン約五〇名がふたたび天浪団結小屋近くに現われる。緊急動員で二〇〇余名の同盟員が続々と結集した。機動隊約一〇〇名が抗議のデモ隊にジュラルミンの楯で殴りかかる。楯の水平打ちの中でも毅然と抗議行動する反対同盟や支援の労働者・市民・学生の前にガードマン・機動隊は六時頃ひき上げる。じつに九時間にもおよぶガードマン・国家権力一体となった深夜の襲撃であった。

ガードマン＝暴力団の襲撃をはねかえし、第二次強制収用阻止斗争を爆発させよう！

この狂気じみた公団ガードマンの暴力的襲撃をみても明らかなことは、彼らが第二次収用阻止斗争の大爆発を心底恐怖し、同盟切り崩しを企らんでいることである。

しかし、政府＝公団が三里塚斗争に対する暴力的圧殺を試みているかぎり、第二次収用阻止斗争を新たなる斗いの地平として大規模に構築し、弾圧に対する日常的反撃体制を築いていかねばならないだろう。

わたしたち野戦病院は、公団＝ガードマンの暴挙を徹底的に糾弾するとともに、この右翼の私兵ガードマンに対する反撃を、三里塚斗争の新たなる局面を突破する決意である。

全国のみなさん！第二次強制収用阻止斗争に総結集されんことを訴える。

野戦病院へ圧倒的カンパを！

スローガン

第二次強制収用断固阻止！

獄中被告即時奪還＝統一公判獲得！

三里塚空港粉砕！